

かみがはらの埋文

平成23年度

埋蔵文化財発掘調査事業

今年度は、平成22年度に発掘調査を行った旗本坪内陣屋跡、および文化庁補助事業埋蔵文化財保存活用整理事業として炉畑遺跡の出土品再整理作業を行いました。



平成23年度 埋文センター出前講座・団体見学

出前講座

- ・4月20日(水) ふるさと楽会 (35名)
- ・5月12日(木) 門前町東シニアクラブ (25名)
- ・5月19日(木) 駅前友愛会 (40名)
- ・6月3日(金) 稲羽中学校 (140名)
- ・6月10日(金) 熊田近隣ケアグループ「ひまわり会」(30名)
- ・6月11日(土) 川島小学校 (160名)
- ・8月3日(水) ケアハウスだんらん (10名)
- ・8月4日(木) 高齢者生きがいセンター「稲田園」(25名)
- ・8月17日(水) ケアハウスだんらん (10名)
- ・9月21日(水) ボランティアハウス いきいきハウス (25名)
- ・1月16日(月) 川島中学校 (70名)
- ・1月18日(水) ふるさと楽会 (35名)
- ・2月16日(木) ボランティアハウスおがせ (30名)



団体見学

- ・4月20日(水) 各務原市立中央小学校 6年生 (80名)
- ・5月12日(木) 各務原市自治会連合会 役員 (20名)
- ・5月25日(水) 各務原市立各務小学校 6年生 (61名) (船山北古墳群見学)
- ・6月2日(木) 岐阜県立岐阜豊学校 (2名)
- ・9月9日(金) 中部学院大学 (55名)
- ・12月1日(木) 啜古文化研究保存会 (58名)
- ・1月18日(水) ふるさと楽会 (35名)

Topics

縄文土器づくり

炉畑遺跡再整理活用事業の一環として、縄文土器づくりを実施。数日かけて土器を製作し、十分に乾燥させたのちに野焼きを行い、作品を完成させました。来年度より、体験学習講座として本格的に実施します。



土器製作



野焼き



埋文体験講座

夏休みに、体験講座を行いました。

勾玉づくり 開講日/7月28日(木)7名 ・8月2日(火)17名 ・8月5日(金)10名

「勾玉づくり」感想

- ・2時間あっという間でした。難しかったけど、次回もまた参加したいです。(小1・男性)
- ・前にも勾玉を作ったけど、そのときよりうまく作れて良かったです。(小4・男性)
- ・幼稚園の子でも楽しくできました。家ではなかなかできないことなので、夏休みの良い体験になりました。(30代・女性)



火おこし 開講日/8月3日(水)5名 ・8月10日(水)6名 ・8月24日(水)3名



「火おこし」感想

- ・もっと簡単に火がつくかと思ったけど、全然つかなくて大変でした。(小2・男性)
- ・火おこしを体験するのは2回目でしたが、楽しかったです。(小6・男性)
- ・腕がつかなくて大変だったけど、火がついたときは感動しました。(40代・女性)

ドキ土器拓本 開講日/8月18日(木)3名

「ドキ土器拓本」感想

- ・水で和紙を貼りつけるのが難しかったです。(小5・男性)
- ・墨の付け具合が均等にならなかったのので、少し難しかったです。(小5・女性)
- ・本物の土器に触れることができ楽しかったです。土器や古墳の話も聞いて、あっという間の時間でした。(30代・女性)



※8月3日・17日に、ケアハウスだんらんにて出前講座を行いました。各日とも小学生10名が参加し、勾玉づくり、拓本しおりづくりを体験してもらいました。埋文センターでは、来年度より学校や団体を対象にこのような出前講座をご要望に応じて実施しますので、ご利用ください。

考古学クイズ

※正解は、このたよりの最後のページにあります。

問題1 縄文時代の人々は、主にどのようなものを食べていたのでしょうか

A, 小麦や牛肉 B, お米やみそ C, 木の実や貝

問題2 佐賀県で発見された弥生時代の代表的な遺跡はどれでしょう

A, 板付遺跡 B, 吉野ヶ里遺跡 C, 加茂遺跡

埋文センターでは、このほかたくさんのクイズにチャレンジできます。ぜひ、遊びに来てください!

歴史講座「かかみ野古代史紀行」

今年度のかかみ野古代史紀行は、下記の日程で開講しました。

開 講 日	講 師	演 題
11月12日(土) (出席者74名)	養老町教育委員会生涯学習課 学芸員 中島和哉氏	象鼻山古墳群にみる 養老町の邪馬台国時代
11月19日(土) (出席者69名)	可児市教育委員会文化振興課 主事 長江真和氏	戦国の金山城発掘調査
11月26日(土) (出席者72名)	岐阜市教育委員会社会教育課 副主査 高橋方紀氏	天下布武の城 国史跡岐阜城跡 —発掘成果にみる信長のもてなしと城造り—



今年度は、90名と多くの方々を受講されました。

実際に発掘を担当された各市町の先生方をお招きし、それぞれの地域で発掘調査された遺跡の最新情報を交えて、新たに明らかとなった美濃地方の歴史についてご講義いただきました。



第2回講座のようす

「かかみ野古代史紀行」感想

第1回講座

- ・養老町の知識としては、養老の滝ぐらいしか知りませんでしたが、古墳時代にも重要な地域であったことが分かりました。(70代・男性)
- ・発掘を担当されている講師の説明なので、実証的で興味深かったです。(70代・男性)
- ・楽しく講演を聞かせていただきました。象鼻山古墳群へ行ってみたいと思いました。(70代・女性)



金山城本丸の石垣

第3回講座

- ・明解な説明で、信長居館に対し興味が増しました。(70代・男性)
- ・スライドと共に分かりやすい言葉で十分理解できました。まだまだ歴史は浅く、今後も機会を得て勉強できればと思います。(70代・男性)
- ・身近な金華山や信長など、詳細な調査報告で大変勉強になりました。また、金華山や歴史博物館へ出かけ、今日の講演内容を再確認したいと思います。(60代・女性)



象鼻山1号墳から見た濃尾平野の眺望

第2回講座

- ・石垣の美しさには感心しました。桜の季節にはぜひ訪ねたいと思います。(60代・女性)
- ・興味深く聞かせていただきました。さらなる発掘に期待します。金山城に行ってみたいです。(60代・男性)
- ・よく知らなかった城跡について学ぶことができました。(60代・男性)



岐阜城と信長公居館推定範囲

中学生職場体験

今年度は市内の中学校から、8名の生徒さんを受け入れました。それぞれ2日間という短い時間でしたが、土器の水洗いを中心とした整理作業を行い、埋文センターの仕事に触れてもらいました。

「職場体験」感想（抜粋）

10月19日(水)・20日(木)/稲羽中学校2年生(6名)

10月20日(木)・21日(金)/緑陽中学校2年生(2名)

職場体験では、本物の土器を手にして作業するというので、とても緊張しました。今までにしたことのない「拓本」という作業をさせてもらいました。この時に使うのは本物の土器で、失敗してしまったら取り返しがつかないというものでした。ただ、普段することが出来ないことを体験させてもらうというのは、とても貴重でした。(稲羽中・O)



土器洗いでは、色々な遺物があり、種類もたくさんあることが分かりました。模様がついているものもあり、土まみれから洗っていくとだんだん色が見えてきて面白かったです。

各務原にはたくさんの遺跡があると教えていただいて、名前は知っていても行ったことのないところばかりでした。今度、炉畑遺跡に行ってみて、もっともっと遺跡や遺物のことを知っていきたいです。(緑陽中・Y)

全国公立埋蔵文化財センター連絡協議会

下記の日程で、全国公立埋蔵文化財センター連絡協議会の東海・北陸ブロック会議を開催しました。各市町村での埋蔵文化財に関する問題点や今後の課題など協議しました。

●第1日目 10月13日(木)/会議

13:30 会議開始
(産業文化センター2F 第1会議室)



会議風景



信長公居館跡視察

●第2日目 10月14日(金)/視察

9:30 かかみがはら航空宇宙科学博物館
11:00 岐阜市信長公居館跡発掘調査現場
12:20 解散

各務原市埋蔵文化財調査センターは、平成23年8月26日、事務所を移転しました。

センターでは、各務原市の代表的な遺跡から出土した土器や瓦などの展示のほか、市内の遺跡や人々の暮らしをテーマにしたビデオ上映コーナー、考古学に関するクイズやパズルに挑戦できる体験コーナーなど、楽しみながら地域の歴史を学ぶことができます。学校の社会見学等、施設の団体見学もできますので、ぜひご利用ください。

「かかみがはらの埋文」第20号 平成24年3月発行

各務原市埋蔵文化財調査センター

〒504-0914

岐阜県各務原市三井東町4丁目32番地

TEL 058(383)1123 FAX 058(383)8655

<http://www.city.kakamigahara.lg.jp/maibun>

クイズのこたえ 問題1 C 問題2 B